



2025年1月27日
第129号

JR 東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一
編集 情宣 担当
ホームページ



<http://www.jreu-yokohama1.jp/>

2025年3月ダイヤ改正に関する 職場の思いが詰まった申し入れ提出

横浜地本は2024年12月25日、会社より「2025年3月ダイヤ改正および業務執行体制の見直しについて」提案を受けました。

今ダイヤ改正の特徴として、長編成方式のワンマン運転が開始され、列車ダイヤにおいては夕方ラッシュ帯の増発や増車が図られる一方、初終電帯の運転区間短縮や閑散時間帯の減車、系統分離などが行われています。駅での乗り換えの利便や乗務員の労働環境については、組織再編とライン管理により輸送計画や乗務行路作成が支社から首都圏本部や現場に集約・移管されるといった、大きな変化点となっています。また乗務員による駅での車内貫通作業の実施拡大や、駅での分割併合作業と、提案時には未確定だった施策も同時に実施されることから、安全かつ不安なく業務が遂行できるよう教育・訓練を実施し、環境を整える必要があります。

この間、横浜地本一横浜支社間において各系統・各職場で検証したダイヤ改正後の問題点や改善策について労使議論を行い、認識一致を図ってきました。ダイヤ改正は労働環境の変化点として特に重要であり、「安全・健康・ゆとり」ある労働環境が実現されなければなりません。よって、各職場の声をもとに、横浜支社に対して以下8つの区別申し入れを行いました。

今回区別申し入れを行った機関は次の通りです。

申7号	川崎運輸区分会	全17項目（行路持ち替え要求5件）
申8号	鶴見線営業所分会	全14項目
申9号	相模原運輸区分会	全26項目（行路持ち替え要求 運転士10件、車掌5件）
申10号	横浜運輸区分会	全17項目（行路持ち替え要求 運転士6件、車掌6件）
申11号	大船運輸区分会	全13項目（行路持ち替え要求 運転士2件）
申12号	茅ヶ崎運輸区分会	全10項目
申13号	国府津運輸区分会	全24項目
申14号	熱海運輸区分会	全21項目（行路持ち替え要求 運転士25件）

ダイヤ改正における、「作る側」と「担う側」それぞれの変化点をしっかりと認識合わせし、より良い労働環境にしていくために、地本は各機関と共に団体交渉をつくりあげていきます。

「安全と健康、働きやすさ」を確保しよう！